



株式会社ツカサ

2022 年度 環境経営レポート

(対象期間: 2022 年10月1日～ 2023 年9月30日)



作成日: 2023年12月25日

目 次

項 目	ページ
あいさつ	3
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	7
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	9
緊急事態対応訓練	9
代表者による全体の評価と見直し・指示	9
これまでの環境活動の紹介	10



□ごあいさつ

当社は、昭和47年の会社設立以来「命の源である」水」と「空気」を安全に届ける配管工事の専門業者として、営業活動を続けて参りました。
お客様からの信用を第一とし、社員の幸福を目指して、当社に拘わりのある全ての人の幸福を目指して、営業を続けて参りました。

”明るく 楽しく 信用を第一とし 丁寧な工事を通して 社会の発展に寄与する”
を社是とし” 一步一步” 歩んで参りました。

これからも常に” 夢” を持ち、配管工事の専門業者として、皆様方に必要とされる愛される企業を目指して参ります。

衛生設備工事・空調設備工事・消火設備工事・ユーティリティ設備工事等あらゆる分野に対応できる技術力を積み重ね着実に成長して参りました。最近では生産性を上げるために、自社工場での配管加工を推し進め、配管のプレハブ化を積極的に計っております。

このことによりお客様から信頼を頂き、安定した発注を頂いております。

これからも常に” 夢” を持ち、” 感謝” の気持ちを忘れずに、皆様方に必要とされる愛される企業を目指して参ります。

環境経営方針

<環境経営理念>

弊社は昭和47年の設立以来、配管工事の専門業者として重要な社会インフラである「水」をお届けするという使命の下、産業の発展と地域社会や自然環境との共存に尽力してまいりました。「水」を扱う専門工事業者として、環境問題の深刻化は社会生活を揺るがす大きな課題と捉えています。持続可能な社会の発展、未来ある子供、子孫に「安全な水」を届けれるよう、本業である配管工事の設計施工を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的・継続的に取り組みます。

<環境保全への行動指針>

1. 環境関連法規制等を遵守します。
2. 地球温暖化防止の為に電力及び車燃料による二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 資源を大切に、4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル）を推進します。
4. 水使用量の削減に努めます。
5. 環境に配慮した事務用品の購入を推進します。（グリーン購入、グリーン調達）
6. 配管材料の無駄をなくすため、工場にてプレハブ配管を推進します。
7. 定期的な環境教育を行い、従業員の環境意識の向上を図る。
8. 会社周辺の清掃活動を積極的に行う。
（会社周辺・河川・公園など地域清掃、学校との協働、イベント参加など）



制定日：2016年9月1日

改定日：

代表取締役会長

庄司真之

□組織の概要

更新日：2022年12月11日

(1) 名称及び代表者名

株式会社ツカサ

代表取締役 庄司 真之

(2) 所在地

本社 大阪府大阪市都島区御幸町1丁目3番2号

東大阪工場 大阪府東大阪市若江南町3丁目8-44

東大阪倉庫 大阪府東大阪市若江南町3丁目8-19

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 代表取締役 庄司 宝 TEL：06-6923-7848

担当者 西川千絵子 TEL：06-6923-7848

(4) 事業内容

管工事業 大阪府知事許可（特-3）第69286号

消防施設工事業 大阪府知事許可（般-3）第69286号

(5) 事業の規模

売上高 8 億円

	本 社	東大阪工場	東大阪倉庫	合計
従業員 名	21 名	2 名	0 名	23
延べ床面積 m ²	472.2 m ²	208 m ²	297.03 m ²	977.23

(6) 事業年度 10 月 1 日 ～ 9 月 30 日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：株式会社ツカサ

対象事業所：本 社

東大阪工場

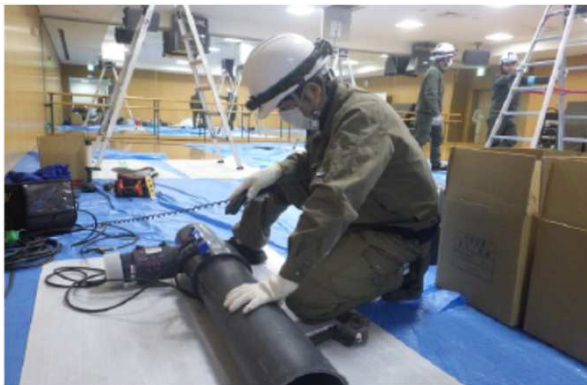
対象外：東大阪倉庫（2023年度に拡大）

活動：給排水衛生設備・空気調和設備・消火設備
その他各種設備配管工事設計施工

□事業や製品(商品)の紹介



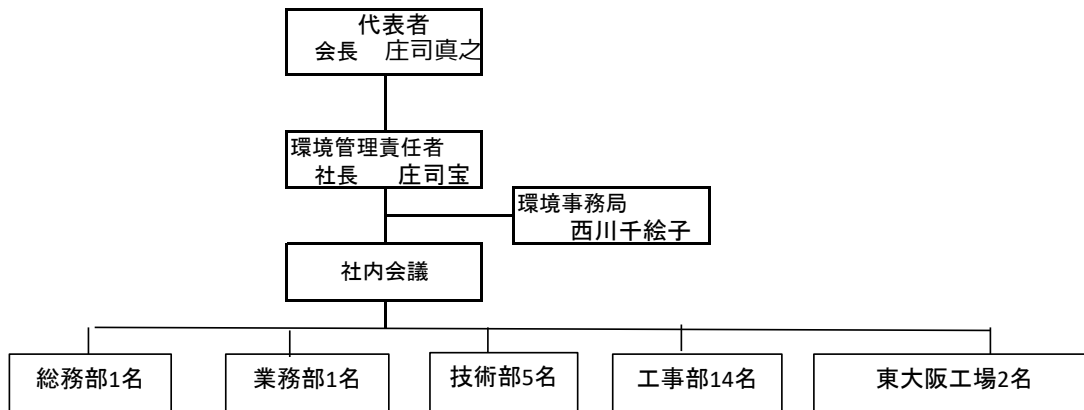
工場での加工を行っています、溶接作業やフレアマシーンにて作業を行います



養生を行い、作業を進めます

□環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日：2022年12月11日



	役割・責任・権限
代表者(会長) 庄司 真之	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者 (社長) 庄司 宝	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局 西川千絵子	・環境管理責任者の補佐、社内会議の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
社内会議 月末開催	・環境経営計画の審議 ・環境活動実績の確認・評価
部門長 松本圭祐 中西規博 楠木良恵 西川千絵子 福田義三	・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・時部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□主な環境負荷の実績

項 目	単位	2020年	2021年	2022年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	68,123	65,614	55,455
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	kg	611	587	601
産業廃棄物排出量	kg	296	450	1,820
総排水量	m ³	335	207	163

※二酸化炭素排出係数 0.351 kg-CO₂/kWh 関西電力調整後排出係数(2020年度実績)

※負荷の実績は工事現場を含む

□環境経営目標及びその実績

項 目	年 度	基準値	2022年		評 価	2023年	2024年
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	10,971	10,861	12,170	×	10,752	10,642
	kg-CO ₂ /人日	3.72	3.62	4.47		3.62	3.62
	基準年度比	2016年	99%	120%		98%	97%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	53,393	52,859	43,285	○	52,325	51,792
	基準年度比	2015年	99%	81%		98%	97%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	64,364	63,721	55,455		63,077	62,433
一般廃棄物の削減	Kg	660	647	601	○	647	640
	基準年度比	2015年	98%	91%		98%	97%
水道水の削減	m ³	371	367	163	○	364	360
	基準年度比	2015年	99%	44%		98%	97%
工場でのプレハブ配管製造の稼働率向上	人日/年	420	444	1,141	○	462	504
	基準年度比	2017年	110%	272%		115%	120%
環境に配慮した工事の推進	行動目標(次項による)						

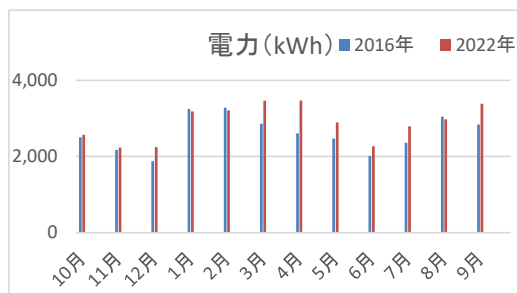
※電力のKg-CO₂/人日は総電力量による二酸化炭素排出量を稼働人数・日(事務所+工場)で徐したものとする

□環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標:○達成 ×未達成

活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	工場での加工が年々増えてきています。その為、電気使用量はどうしても増えてしまいますが現場での効率化は図れております。このままのスタンスで今後も作業を行う方針です。ただ、無駄な電力は使わないように社員全員への発信は継続して行っています。1人当たりの総排出量で考えてこれからも取り組んでいきます
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯	○	
・ノー残業デーの実施	△	
・空調機の更新	○	

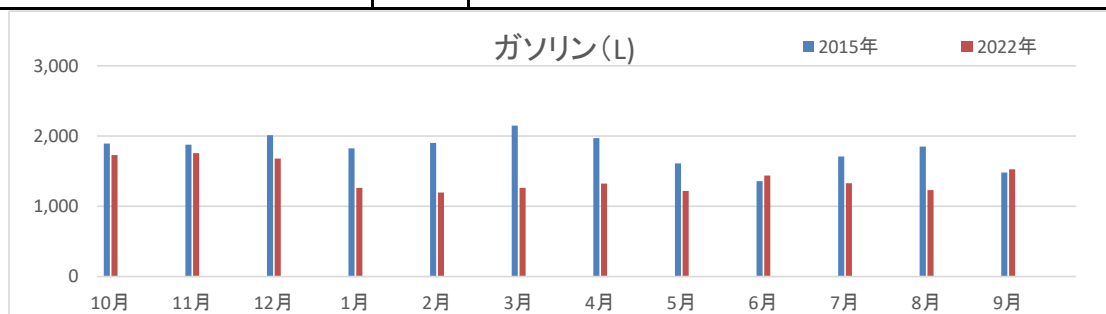


取組紹介欄

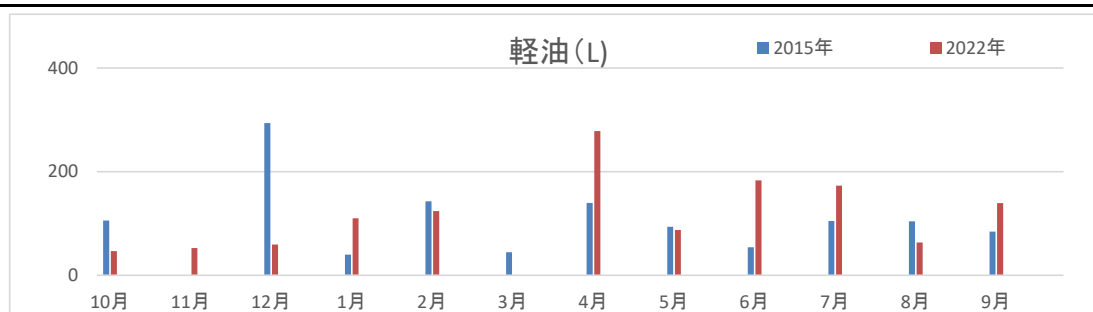


	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2016年	2,502	2,169	1,876	3,246	3,279	2,859	2,608	2,467	2,011	2,357	3,045	2,838
2022年	2,570	2,232	2,244	3,180	3,209	3,462	3,468	2,892	2,267	2,793	2,971	3,384

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	相乗りの推進は社員全員が周知しております。ここ最近に近い現場が多いので1年を通して目標をクリアできるように取り組んでいきたいと思っています。
・アイドリングストップ	○	
・相乗りの推進	○	
・エコカーの導入	○	

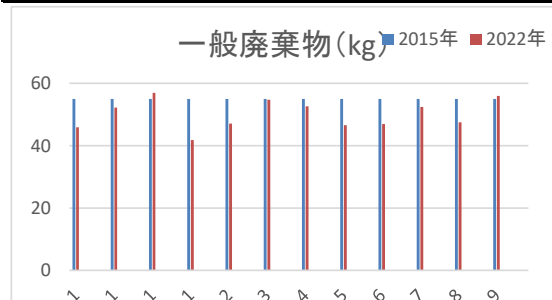


	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2015年	1,893	1,876	2,011	1,824	1,903	2,149	1,970	1,610	1,358	1,709	1,849	1,480
2022年	1,730	1,757	1,680	1,262	1,196	1,261	1,325	1,218	1,438	1,329	1,230	1,527



	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2015年	106	0	294	40	143	45	140	94	54	105	104	85
2022年	47	53	60	110	124	0	278	88	183	173	64	139

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	年間を通しての目標は達成されています。○になる月をできるだけキープできる月ようにこのままの意識で取り組んでいきたいと思っています。
・分別の徹底	○	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	×	
・裏紙の活用	△	

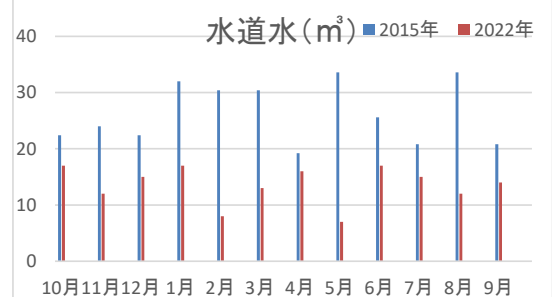


取組紹介欄



	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2015年	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55
2022年	46	52	57	42	47	55	53	47	47	52	48	56

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	社員の節水の意識は格段に向上してきました。意識はこのまま持ち続けて来年も維持できる月が増えるように取り組んでいきたいと思っています。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	

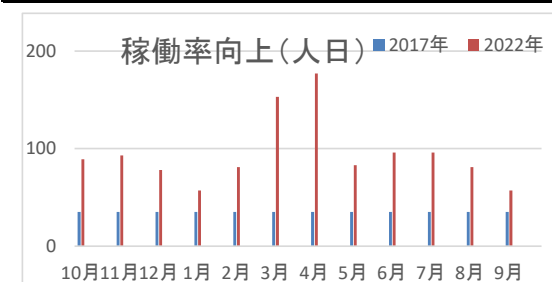


取組紹介欄



	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2015年	22	24	22	32	30	30	19	34	26	21	34	21
2022年	17	12	15	17	8	13	16	7	17	15	12	14

工場でのプレハブ配管製造の稼働率向上	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	工場での稼働が増えているので現場での作業もスムーズになり、加工依頼をすることも少なくなっており経費削減にもなっています。このままのスタンスで取り組んでいきたいと思っています。
・工事初期段階における施工図の入手及び働きかけ	○	
	○	
	○	



	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2017年	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35
2022年	89	93	78	57	81	153	177	83	96	96	81	57

グリーン購入の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	—	半分以上はグリーン購入になるように努力しています
・事務用品グリーン購入比率向上	△	

環境に配慮した工事の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
新規事業製品を使用し環境に配慮する	○	ゼネコンへのプレゼン、アルカリ電解水の有効性の検証等を行い今後について検討を重ねています。今期は商品を率先して使用しました。アルカリ電解水についての動画を作成し、弊社TiktokにUPしました。少しずつではありますが、注文を頂ける機会も増えてきました。

取組紹介欄



□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無
 法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）	評価
廃棄物処理法	自社運搬（廃棄物の収集運搬許可取得）	○
建設リサイクル法	工事に伴う廃材	○
フロン排出抑制法	業務用空調機・スポットクーラー	○
顧客要求事項	品質管理	○

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
 なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□緊急事態対応訓練

緊急事態の想定： 火災の発生	
■実施日： 2022年 11月 8日 午後14時半～15時	■実施場所 ㈱ツカサ 3F会議室
■参加者： 松本 楠木 西川	■実施内容 事務所火災発生を想定し避難経路確認 ・通報訓練、消火訓練、避難訓練
■評価：	手順書の変更の必要性 ☐ あり ☒ なし
年に1回の実施により、使い方の確認ができるため、必要なことだと再認識する 梯子がおりてくるところには物を置かないようにしておく	
■実施状況の様子 事務所内3F会議室で火災が発生したと想定し、避難経路確認、消火活動訓練を行う。 普段使用しない3F、2F避難はしごの定期点検も行う。 消火器の有効期限を確認	

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2023年12月24日

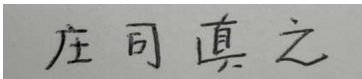
エコアクション21への取組が始まり、6年が経過しました。2022年11月に新たに東大阪倉庫が完成し既存の東大阪工場での加工、製作物をストックすることが可能となりました。それに伴い工場の稼働率、作業効率も向上してまいりました。電力における一人あたりのCO2排出量は前回に比べ増えてはいますが、その主たる原因は工場の電気使用量が増えている点です。工場の稼働率上昇に伴い、使用電力、使用水量も増加したことは否めません。しかし生産性向上という観点からすれば工場での加工（プレハブ）は安全面、環境面、経済面においても効率化が図られていると考えます。労働者不足の中、生産性が向上したことについては評価すべきだと思います。レポートにある数値だけではなくなかなか比較できない現場を含めたトータルの評価をどうするかは今後の課題と考えております。

先期より「マジオー」という配管ねじ部の洗浄剤を販売しております。従来有機溶剤でねじ部の洗浄を行っていたものを、主成分が「水」のアルカリ電解水を用いて洗浄を行い、環境、人体にも優しい洗浄方法を業界に提案しております。製品を広く知ってもらうためSNS等を用いたり展示会へ出店（第21回OSAKA2023管工機材設備総合展）しました。今期は製品をどのようにアピールしていくかが大きな課題となっております。

このエコアクション21取得がきっかけとなり、健康経営優良法人も取得し会社のイメージアップを図り、SNS等を用いて、昨今の人手不足問題に向けて求人活動にも力を入れていきたいと考えております。

- 環境経営方針
 環境経営目標・計画
 実施体制
- ☒ 変更なし
☐ 変更なし
☒ 変更なし
- ☐ 変更あり
☒ 変更あり
☐ 変更あり

代表取締役



□これまでの環境活動の紹介



毎週土曜日の高倉中学校前清掃



冷房、暖房推奨温度掲示



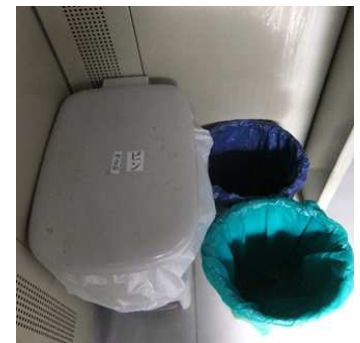
節水掲示



節電掲示



裏紙の再利用



ゴミの分別



H29年度「優秀建設施工者」青年部門 受賞



産業廃棄物収集運搬許可取得



H29年度「優秀建設施工者」熟練工部門受賞





備蓄品を社内に保管
するようになりました



HPをリニューアルしました



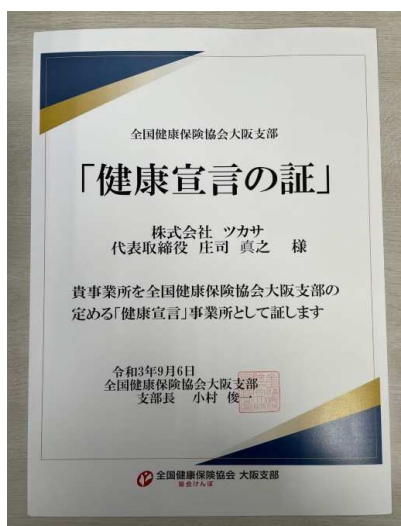
トイレを和式から節水型の
洋式トイレに改修しました



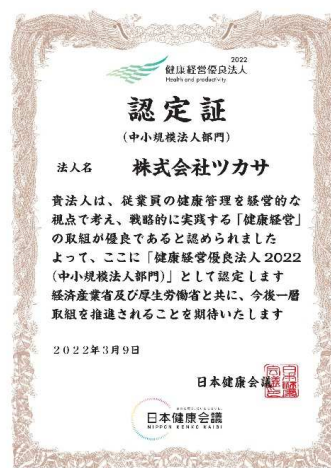
エアコンを省エネタイプにしました



2022年11月に東大阪倉庫が完成



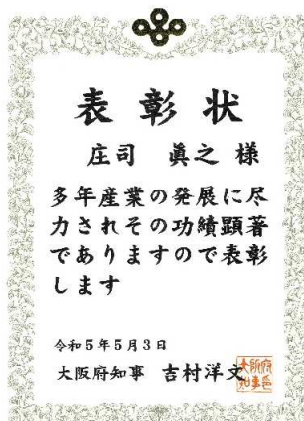
健康宣言



健康経営優良法人に認定されました



憲法施行記念式表彰式



憲法施行記念式で会長が表彰されました

編集後記

毎月の月末の会議にて車の走行距離を確認しています。年月がたっているため、何も言わなくても距離を伝えにきてくれるようになり、毎日のゴミの重さを図る作業も忘れることなく行っています。

エコアクションの取り組みが日常化してきております。今後も継続していきたいです。